

集中治療部

院内・院外発症を問わず、最重症患者の治療をする特別な8床です

麻酔科所属の集中治療科専門医・各診療科の専門医・看護師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・言語聴覚士・管理栄養士・医療ソーシャルワーカーが連携して治療に当たり、定期的にカンファレンスを実施しながら、以下の役割を担っています。

【院外発症の重症救急患者の治療】

広島市北部ならびに広島県北西部や島根県の一部から搬送される、心肺停止、意識障害、呼吸不全、循環不全、多臓器障害など生命の危機に瀕した患者の集学的治療を行っています。

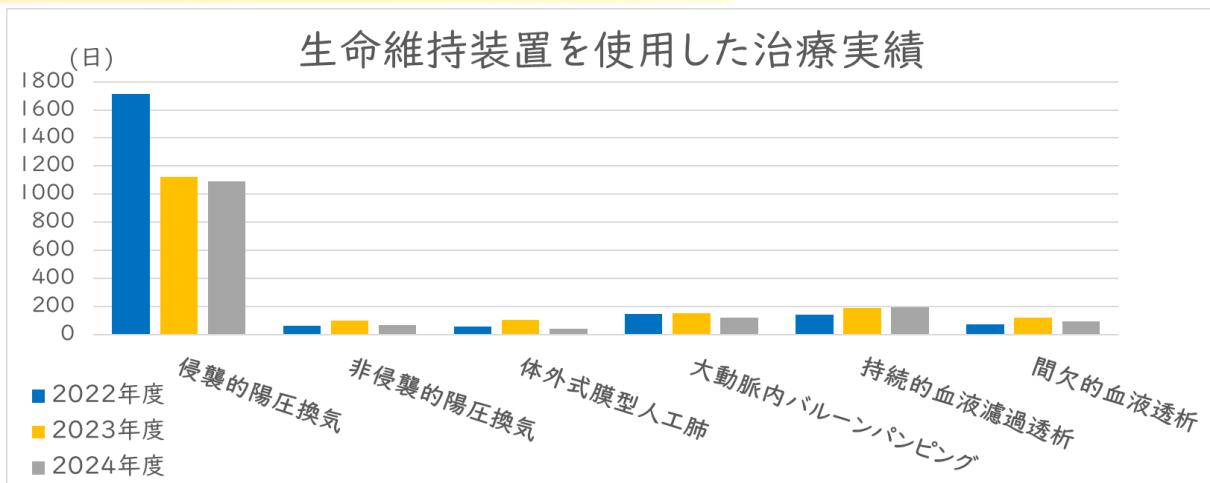
【院内発症の重症患者の治療】

一般病棟入院中に発症した脳・心血管疾患や感染症による急変患者の集中治療を行っています。

【大手術・長時間手術の術後急性期管理】

脳神経外科の開頭手術や血管内手術、心臓血管外科手術、食道癌手術、呼吸器外科や肝胆膵外科の大手術、および術中の大量出血や呼吸循環が不安定になった患者の術後管理を行っています。

【当施設の生命維持装置を使用した治療実績】



【スタッフ紹介】

- ▶ 安氏 正和 (H9年卒)
○役職:主任部長
○専門:麻酔/集中治療

【連携のお願い】

重症患者の集学的治療は当院ICUにお任せ下さい。



▲集中治療部ページ